

公表：2024年3月18日

事業所名：障がい児通所支援事業所きらら

職員数：6名 回収数：6枚 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見・工夫している点、改善点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		・人員配置は適切に配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		・毎日の申し送りの中で前日の振り返りの時間を設けています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	・第三者評価は今後、検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・課題の整理表・アセスメントシートを用いて、お子様の状況を確認していますが、もう少し具体的なアセスメントツールを今後検討していきます。 ・専門機関での検査をもとに支援内容を検討しています。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				
関係機関 の連携 や保護者 と	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			

関係機関や保護者との連携	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6		
	22	認定こども園等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	・送迎時、子ども園とは連携を図り情報共有、相互理解を図っています。 ・小学校入学への移行支援や地域移行への支援は検討していきます。
	23	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		
	25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	・毎月、同法人内で地域イベントを開催しています。イベントに参加し地域の子どもの交流の場を図っています。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6		
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	2	・ペアレントトレーニングは当事業所では実施していませんでしたが、今後親子ふれあい会や研修等を通じてご家族の養育力の向上を図れるようにしていきます。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	・コロナ禍の状況で行事を縮小していましたが、今年度は「親子遠足」や親子のふれあう機会を再開し、保護者同士の交流の場を設けました。今後も保護者同士が交流できる機会を増やしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		
	35	個人情報に十分注意しているか	6		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		
	40	事前に、服薬、予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		

公表：2024年3月18日

事業所名：障がい児通所支援事業所きらら

保護者数(児童数)：2名

回収数：2枚

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえての改善点
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2				
	5 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	2				
	6 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	2				
	7 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	2			・本人の希望にうまく沿った活動をしてよかった。	
	8 認定こども園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がありますか	1	1			・毎月、同法人内で地域イベントを開催し参加しています。イベントには地域の子どもも沢山参加しており定期的に交流の場を設けています。
	9 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	2				
	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	2				
	11 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われていますか	1	1			・ペアレントトレーニングは実施していませんでしたが、次年度は親子のふれあい会や研修等を企画し、保護者の方の養育力の向上を目指します。
保護者 への 説明 責任 等	12 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	2				
	13 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	2				
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	1		1		・行事の中で親子イベントを企画し、保護者同士の連携が図れるようにします。
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	2				
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	2			・何かあれば早めにLINEで報告してくれるので助かる。	
	17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか	2			・LINEで活動の様子や作品を見せてくれて、具体的に何をしているか分かりやすく、とても良かった。	
	18 個人情報に十分注意されていますか	2				

非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	2				
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	1	1			・次年度は災害時の訓練、感染症等安全計画について公表し保護者の方への周知を図ります。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしていますか	2				
	22	事業所の支援に満足していますか	2				

公表：2024年3月18日

事業所名：障がい児通所支援事業所きらら

職員数：6名 回収数：6枚 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見・工夫している点、改善点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		・現在の配置数は適切に配置しています。 ・日によってはお子様1人1人(個別)での対応が難しい時もありますが、活動を工夫し職員の配置を考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		・毎日の申し送りの中で前日の振り返りや改善点について話し合いを行っています。 ・職員会議や各種会議の中で業務改善について、職員間で話し合う機会を定期的に設けています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	・第三者評価は今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・課題の整理表・アセスメントシートを用いてお子様の状況を確認していますが、もう少し具体的なアセスメントシートを今後検討します。 ・保護者の方を通じて、関係機関での検査結果をもとに支援内容を検討しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				
関係機関 や保護者 との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への送迎の際に担任教諭から申し送りを受けたり、伝達事項や情報を電話連絡で連絡調整を行っています。 ・学校によっては、情報共有への認識が違ふことがあります。 ・下校時刻は保護者の方から連絡をいただく場合が多いですが、行事予定等を学校から連絡をいただく場合もあります。 ・何か問題が発生した場合は関係機関と保護者の方が集まりケース会議を開催し、話し合いをしています。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	・必要に応じて連携をとり合い、情報共有、相互理解に努めています。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	・関係機関と連携を図り、必要な情報提供を行っています。定期的にご本人にも様子を伺っています。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	・毎月、同法人内で地域イベントを開催しています。イベントに参加し地域の子どものとの交流の場を図っています。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6		
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・ペアレントトレーニングは当事業所では実施していなかったのですが、今後親子ふれあい会や研修等を通じて保護者の方の養育力の向上を図れるようにします。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	・前年度はコロナ禍の状況で行事を縮小していましたが、今年度から親子遠足や親子でのふれあい会も再開し保護者の方同士の交流の場を設けました。感染症の影響もあつてか参加人数は少なかつたので、次年度は行事の内容を見直し、参加しやすい方法を取り入れていきます。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		
	34	個人情報に十分注意しているか	6		
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		

公表：2024年3月18日

事業所名：障がい児通所支援事業所きらら

保護者数(児童数)：32名 回収数：32枚 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえての改善点
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	3		・限られたスペースの中で、良くしてくれている。 ・広い運動場があるのが良い。 ・室内はもちろん、運動場もあり、いろいろな活動を楽しむことができている。	・保護者の方にも参観の機会を提供し、お子様の活動の様子を見ていただけるようにします。また、LINE等を活用し行事の様子などをお知らせしていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	2		・言語訓練をしてほしい。 ・常に子どもに寄り添った支援をしてくれる。	・専門的な支援については今後検討していきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	1			・施設は全館バリアフリーです。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	30	2		・子どもに合った課題や訓練を計画してくれる。	・お子様の課題を客観的に分析できるようにアセスメントシートの見直しをしていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	32			・工夫された様々な活動プログラムで子どもが楽しく過ごしている。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	13	2	・他の子どもとの交流があっても良いと思う。 ・児童館へ行くことはないと思うが、交流ができればいいと思う。 ・社会体験学習の際には、地域の子どもさんも来られるので良い機会だと思う。	・毎月、同法人内で地域イベントを開催し参加しています。イベントには地域の子どもも沢山参加し、交流の場となっています。
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	1		・いつも丁寧に説明してくれる。	・具体的に丁寧な説明を心がけます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	1		・利用時の様子を写真添付で報告してくれるので、ありがたい。 ・気になることがあれば、その都度、職員の方が話してくれる。 ・迎えの時に、その日の活動の様子を伝えてくれるので分かりやすい。 ・丁寧にしてくれるので、いつも感謝している。 ・常に情報共有をし、話し合うことができている。	・今後も継続してお子様の状況や状態を保護者の方と情報共有していきます。何かあればすぐに保護者の方には報告させていただきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	1		・定期的に面談をしてくださり、相談にのってくれる。	・保護者の方が相談しやすい雰囲気作りを目指します。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	14	1	・親子遠足は、他のお母さんと話をする良い機会となった。 ・親子遠足等のイベントで、保護者同士の交流もできている。	・親子行事の開催日時や参加方法などを見直ししていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31	1		・苦情は全くない。	・苦情は申し出しやすいように玄関に苦情ボックスを設けています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	2		・LINEは仕事の合間に連絡を取れるので助かる。	・仕事が忙しい保護者の方には主にLINEを活用し時間が取れた時に返信をお願いしています。 ・LINEでは分かりづらいことなどについては、個別に電話や来所時にお話させて頂いています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	1			・月に1回「きららだより」を発行し保護者の方に見ていただいています。内容は日々の活動内容や活動の写真、お知らせ等掲載しています。 ・年に3回は行事や活動の報告をホームページで公表しています。年に1回は自己評価等も公表しています。
14	個人情報に十分注意しているか	31	1			・今後も個人情報については慎重な取り扱いをしていきます。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	2	・マニュアルを見せてくださり、説明をきちんとしてくれる。	・次年度は安全計画を公表し、マニュアルの策定等について保護者の方に周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	2		・次年度は安全計画を公表し、災害時の対応や訓練の実施状況などについて保護者の方に周知していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	29	3	・とても楽しみにしている。 毎日楽しみにしている。特に、社会体験学習が楽しみで仕方ない。	・活動プログラムや行事を検討し、お子様が楽しく過ごせるように日々検討していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	31	1	・通所日を増やしてほしい。 ・親子で満足している。 ・大満足している。	・療育の必要性に合わせて日数調整をしていますが、できるだけ保護者の方やお子様のニーズに合わせた日数を利用できるようにしていきたいと考えています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。